

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

パーパス

保険だけにとどまらない「安心・安全・健康」に資するサービスを提供し、未来を切り拓く

修正連結ROE
13～15%修正EPS成長率
12%超/年率修正連結利益
3630億円2024年度実績RO
9.2%

② 中長期の経営戦略

1. SOMPO P&C損害保険事業

国内損害保険と海外保険の一体運営。コマーシャル分野でグローバル水準の専門性を発揮、コンシューマー分野でテクノロジーを活用した効率化を実現

3. AI・デジタル投資

生成AIやデータ・ドリブンなオペレーション実装。グループ人材強化向けに総額300億円規模ファンドを設置

2. SOMMPOウェルビーイング

健康応援サービスとInsurhealth®の展開拡大。介護事業では日本一の品質と生産性実現。健康寿命延伸に向けた行動変容支援

4. ガバナンス体制刷新

2025年4月にグループ執行体制を見直し。2つのビジネスCEOを選定し迅速な意思決定体制を整備

③ 対処すべき課題

① 国内市場環境の課題

- ・インフレ影響で自動車保険の保険金支払単価が上昇継続
- ・少子高齢化による国内保険市場の縮小
- ・介護事業の働き手不足と労働力需給ギャップ拡大

② グループコンプライアンス強化

- ・保険契約情報管理の不適切対応への対処
- ・業務改善命令の重大性を踏まえた再発防止策強化
- ・企業風土改革とお客さま保護の徹底

③ 経営環境の不確実性対応

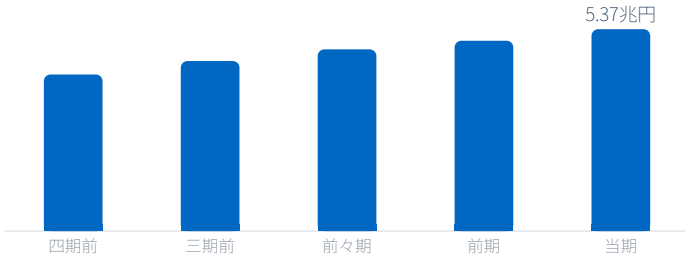
- ・金融政策・為替・地政学リスクの変動に対応
- ・気候変動による自然災害の激甚化・頻発化への対応
- ・生成AI等テクノロジー進歩に伴う事業変革の加速

面接で使えるポイント

- ・SOMPO P&CとSOMMPOウェルビーイングの2領域経営によるグループ統合強化と…
- ・修正連結ROE 13～15%、修正EPS年率+12%超の目標達成に向けた業務改革と…
- ・保険料調整・情報管理問題への業務改善命令対応を通じた、法令遵守とお客さま保護を最優先とする企業文化の根本的変革取り組み

証券コード 8630

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高
－（未開示）営業利益率
－（未開示）財務健康度
21点 / 100点

要するに

保険持株会社として国内外の保険事業を中心に展開する金融グループ

主力事業・セグメント

- ・国内P・C保険 48.3%
- ・海外保険 43.7%
- ・国内Life保険 4.7%

強み・特徴（公開データから）

- ・東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

将来性 雨 / 就活偏差値 58.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収

1,260万円

保険業内 3位/12社

平均年齢

43.3歳

保険業内 5位/12社

平均勤続

12.5年

保険業内 3位/12社

女性管理職

9.4%

保険業内 10位/11社

男性育休

71.0%

保険業内 7位/10社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: SOMPOホールディングス株式会社様 パートナー契約締結のお

